

志波姫支部事業(社協会費充当事業)

地区社協情報交換会

～築館・志波姫合同情報交換会～



志波姫支所だより

栗原市社協

第93号

令和6年11月1日発行

〒989-5615 栗原市志波姫沼崎原83番1
【電話】0228-22-2713 【FAX】0228-22-2714



8月29日(木)、栗原文化会館を会場に、今年度初めて、築館地区と志波姫地区合同で開催しました。

始めに、栗原市社協地域福祉課長より「地区社会福祉協議会について」の講話を聞きました。自分たちの地区の自慢できる活動紹介として、築館からは、坂下地区と上照越地区、志波姫からは、宮中地区より発表していただきました。

参加した方々からは「頑張っていることが知れた」「地区活動を難しく考えていたが、身近なつながりづくりから始めたい」等の声が聞かれました。

南区秋祭り

この花さくや姫プラザを会場に、初めての秋祭りを開催しました。子供たちの和太鼓と横笛の演奏、若いお父さん、お母さんは焼きそば等食べ物コーナーを担当。その他にもゲームやバザー、餅つきと老若男女が参加し世代を超えた楽しい交流が生まれました。



初めての餅つき頑張るぞ～



福祉防災まっぷ作成事業 フォローアップ(問海地区) (社協会費充当事業)

平成29年に作成し7年が経過したことから、地図の見直しを行いました。問海地区は熊谷川や用水路に囲まれた地区で、近年の台風や大雨で浸水箇所が多くあり、そのため避難指示が出てからでは避難所に行くことは難しい状況になることを再確認。参加者からは「早めの避難行動が必要だね」、「生活用水で使える井戸があることがわかって良かった」等の声が聞かれ今後の防災対策を話し合う良い機会となりました。



この広報紙は、共同募金の配分金により発行しております。



志波姫中学校福祉体験学習 「キャップハンディ体験」

志波姫中学校では毎年福祉体験学習に取り組んで、障がい者や高齢者への理解を深めています。今年も車いすや白杖、点字体験を行いました。

点字体験では、講師に築館地区在住の佐藤信也さんを招き、お話を聞いたり、点字を教わりました。「点字はとても難しく、目の不自由な人はすごく勉強したのだと思います」白杖体験では、「階段を下りる時、とても怖く感じた」などの感想が聞かれました。このような体験ができたことで障がい者や高齢者の生活の不自由さを感じることができました。

【点字で質問】
好きな食べ物は何か



スロープがあっても
大変だなあ



読めるかなあ

「社協会費充当事業」 「くりはら・ひまわり」 げんきプロジェクト

平成20年の岩手宮城内陸地震をきっかけに「被災地をつなぐ元気の復興リレー」としてつながれてきたひまわり。今年もボランティアの皆さんや地域住民の方々が地区内に大輪のひまわりの花を咲かせてくれました。
ご協力いただきました皆様ありがとうございます。



災害義援金にご協力をお願いいたします

【令和6年能登半島地震災害義援金】
【令和6年7月大雨災害義援金】
【令和6年能登豪雨義援金】

栗原市共同募金委員会・栗原市社会福祉協議会では災害義援金の募集を行っております。社協各支所において受付しておりますので、皆様方の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



総合相談事業のお知らせ【相談無料・秘密厳守】

生活上の困りごと・心配ごとの相談は「ございませんか。」お気軽にご相談ください。
また、お茶っこ会等の地区行事へのボランティア派遣相談も受け付けています。

開設日	開設時間
12月11日(水)	9時30分～11時30分
12月20日(水)	13時30分～15時30分

《場 所》老人憩いの家 おもと荘

◆電話相談

開設日…毎週月曜日から金曜日

開設時間…8時30分～17時30分

《問い合わせ先》栗原市社協志波姫支所 電話…22-2713



この広報紙は、共同募金の配分金により発行しております。